

ぼく のこと、わたし のこと

高機能自閉症・アスペルガー症候群の
こどもたちの理解のために…



社会福祉法人 めひの野園
発達障害者支援センター **ありそ**

社団法人 日本自閉症協会
富山県支部 高機能部会 **ウイングの会**

〒930-0143 富山市西金屋6682(うさか寮内)
TEL.076-436-7255 FAX.076-436-1062
URL: <http://www.vcnet.toyama.toyama.jp/~mehino/>

社会福祉法人 めひの野園 発達障害者支援センター ありそ
社団法人 日本自閉症協会 富山県支部 高機能部会 ウイングの会



もくじ

気になるお友だち…	1
高機能自閉症・アスペルガー症候群とは	1
エピソード1：友だちのそばにいるけど一人で遊んでいる	2
エピソード2：ルールがわからない、わがままに見える	4
ルールがわからない、雰囲気かわからない	6
エピソード3：まわりの人が困るようなことを言う 1	7
まわりの人が困るようなことを言う 2	8
エピソード4：言葉のキャッチボールが苦手	10
言葉のキャッチボールが苦手（電話で・・・）	12
言葉のキャッチボールが苦手（学校の帰り道・・・）	13
エピソード5：ショックを受けやすい・失敗にとっても弱い	14
エピソード6：勉強は出来るのに・・・（得意なことと苦手なこと）	16
エピソード7：こだわりがある（同じ状態を維持しようとする行動）	18
エピソード8：融通が利かない	20
エピソード9：大きな音やざわざわした人混みが苦手	22
つきあい方のコツ	24
お母さんからメッセージ	27
お医者さんからメッセージ	28
富山県内の療育・相談機関及び支援団体	29
参考図書・webサイト	32

引用・参考文献

- ◆アスペルガー症候群を知っていますか？
（社）日本自閉症協会東京支部 平成14年7月
- ◆学校の中のちょっと変わった子供たち
（社）日本自閉症協会福井県支部 平成14年2月

ぼくのこと、わたしのこと

平成16年3月 発行

定価 200円

発行 社会福祉法人 めひの野園
発達障害者支援センター「ありそ」
〒930-0143
富山市西金屋6682
TEL (076) 436-7255 FAX (076) 463-1062
URL : <http://www.vcnet.toyama.toyama.jp/~mehino/>
E-mail : mehino@vcnet.toyama.toyama.jp

編集

ありそスタッフ

東 真盛

牧野 正人

金木 智子

自閉症協会富山県支部のみなさん

コメント：武蔵 博文（富山大学教育学部助教授）

岩田 卓也（富山医科薬科大学 あおぞら嘱託医）

マンガ：あらみ なおこ

さし絵：あとリエ yas. 森田 康子

編集協力：デザイン ファージ

印刷：北日本印刷（株）



参考図書

- 高機能自閉症・アスペルガー症候群入門 ― 正しい理解と対策のために
内山 登紀夫（編集）、その他 単行本（2002/03）中央法規出版
- アスペルガー症候群と高機能自閉症の理解とサポート ―
よりよいソーシャルスキルを身につけるために、ヒューマンケアブックス
杉山 登志郎（著）単行本（2002/12）学習研究社
- 高機能広汎性発達障害 ― アスペルガー症候群と高機能自閉症
杉山 登志郎（著）、辻井 正次（著）単行本（ソフトカバー）
（1999/08）ブレーン出版

自閉症をテーマにしたわかりやすいまんが

- 光とともに・・・①～⑤
戸部 けいこ（著）コミック（2001～）秋田書店
- あしたはきっと晴れ・・・I、II
あらみ なおこ（著）（1999～）桂書房
（この冊子のマンガを書いて頂きました）
- この星のぬくもり 自閉症児のみつめる世界
曾根富美子/森口奈緒美（著）コミック（復刊2004～）ぶんか社

Webサイト

日本自閉症協会 <http://www.autism.or.jp/index.html>

自閉症児・者に対する援護・育成を行うとともに、自閉症に関する社会一般への敬蒙を図り、自閉症児・者の福祉の増進に寄与することを目的として活動していらっしゃいます。

アスペ・エルデの会 <http://www.as-japan.jp/>

発達障害児・者とその家族、関係者及び地域社会に対して、適切な療育、正しい知識の啓蒙、幸せな社会生活の場の提供に関する事業を行い、発達障害児・者のよりよい成長、幸福な人生の創造に貢献する。とともに社会全体の利益の増進に寄与することを目的として活動していらっしゃいます。

よこはま発達クリニック <http://www.yfdc.net/>

発達障害を中心にした、児童精神科医のクリニックです。アスペルガー等の最新情報も登録されています。



気になるお友だち・・・

話しかけても知らんぷり、ひとりで遊んでいる、思っていることと違ったりすると泣いたり怒ったりしちゃう、気になる行動やむずかしい言葉使い・・・、あなたのまわりにこんなお友達はいませんか？ そのお友達はもしかして高機能自閉症・アスペルガー症候群のお友達かもしれません。

そのお友だちは、まわりの人を困らせたり不愉快に思わせたりするかもしれませんが。でも彼らも私たちの世界、考え方を理解できずに困っているのです。視力の弱い人にはめがねが必要なように、足の不自由な人には車いすが必要なように、私たちが彼らを正しく理解してあげることが必要なのです。

根っからの正直者で、個性あふれる彼らを少しでも知っていただくきっかけになればと願い、お母さん、専門家の方々と一緒にこの冊子を作りました。

ここで紹介するエピソードはすべての人に当てはまるものではありませんが、理解への第一ステップとなれば幸いです。

高機能自閉症・アスペルガー症候群とは

高機能自閉症・アスペルガー症候群は、広汎性発達障害の1つのタイプです。①コミュニケーションをとること、②まわりの人との社会的関係を持つこと、③興味や関心を持つことの3つの分野が苦手です。彼らは、見たり聞いたり、感じたりすることを一般の人と同じように受け止めたり考えたりするとは限らないことがわかってきました。

原因は、先天的な脳の発達障害であり、脳の働きの一部に障害があると考えられています。育て方、虐待、愛情不足などが原因ではありません。この障害に対する知識が普及していないために「わがままでしつけのなっていない子ども」と見られることもあり、親も子どももつらい思いをしてきました。素直すぎる言動や行動のために誤解を受けやすい人たちなのです。



みんなと一緒に活動するのが苦手なことが多いです。でも、人が嫌いなわけではありません。

本人なりのやり方で参加させてください。くどい働きかけはやめてください。

本人の気持ちと選んだことを大切にしましょう。



- 高岡厚生センター 高岡市赤祖父211 高岡総合庁舎内
TEL 0766-21-9411
<http://www.pref.toyama.jp/branches/1266/1266.htm>
- 新川厚生センター 黒部市堀切新343 TEL 0765-52-1233
<http://www.pref.toyama.jp/branches/1268/1268.htm>
- 砺波厚生センター 福野町高儀147
TEL 0763-22-3511 (代) FAX 0763-22-7235
<http://www.pref.toyama.jp/branches/1273/1273.htm>

【地域療育等支援事業】

障害児(者)と保護者の訪問・外来相談や、障害児(者)の通う保育所などの事業所に対して技術指導を行います。

- 恵光学園 富山市石坂新950-1
TEL 076-431-5828 FAX 076-431-5833
<http://www6.ocn.ne.jp/~keikou/>
- 富山県高志通園センター 富山市下飯野36 TEL 076-438-5694
<http://www.koshi-tsuen.jp/>
- かたかご苑 高岡市中田滝新15今泉新地内
TEL 0766-36-1636 FAX 0766-36-1637
- 四ツ葉園 上市町稗田字七郎谷1-32 TEL 076-472-1118
<http://www.jeims.co.jp/yotubaen/>
- セーナー苑 上新川郡大沢野町坂本3110 TEL 076-467-0679
<http://www.senaen.or.jp/>
- 新川むつみ園 下新川郡入善町浦山新2208 TEL 0765-78-1131
- 溪明園 小矢部市論田8 TEL 0766-68-0363

◆大学 発達障害児(者)の教育・福祉・支援に取り組んでいます

- 富山大学教育学部 武蔵研究室 富山市五福3190
TEL 076-445-6355
<http://www3.toyama-u.ac.jp/~musashi/hattatu.html>

◆支援団体 同じ悩みをもつ者同士支え合って活動しています

- 日本自閉症協会富山県支部 富山市西金屋6682 ありそ内
TEL 076-436-7255 FAX 076-436-1062
- ゆうの会(富山県学習障害児・者親の会) 富山市稲荷元町1丁目4-8
FAX 076-432-4605
<http://www.h4.dion.ne.jp/~younokai/>
- 富山県手をつなぐ育成会 富山市安住町5-21(富山県総合福祉会館内)
TEL 076-441-7161
http://www.wel.pref.toyama.jp/kanren/te_wo_tsunagu.html



◎行政窓口

県内の障害福祉に関する総合的な相談窓口です。市町村については、居住地役場の障害福祉担当課にお問い合わせ下さい

- 富山県厚生部障害福祉課 富山市総曲輪1-7
TEL 076-444-3211 FAX 076-444-3494

◎教育相談 学校教育に関すること、就学についての相談が受けられます

- 富山県総合教育センター教育相談部 富山市高田525
TEL 076-444-6351 (子どもの発達相談専用)
<http://www.tym.ed.jp/c1/>

各地区の教育相談コーディネーターによる相談が受けられます

- 県立しらとり養護学校 教育相談部 婦負郡婦中町下邑2877
TEL 076-469-5531 毎週木曜日 午後1:30~4:30
<http://www.tym.ed.jp/sc378/index.html>
- 県立高岡養護学校 高岡市東海老坂831
TEL 0766-23-5262 毎週木曜日 午後1:30~4:30
<http://www.tym.ed.jp/sc373/>
- 県立にいかわ養護学校 黒部市石田6682
TEL 0765-54-1288 毎週木曜日 午後1:30~4:30
<http://www.niikawa-sh.tym.ed.jp/>
- 県立となみ養護学校 西砺波郡福光町利波河1335-5
TEL 0763-52-4520 毎週木曜日 午後1:30~4:30
<http://www.tym.ed.jp/sc380/>

◎就労相談

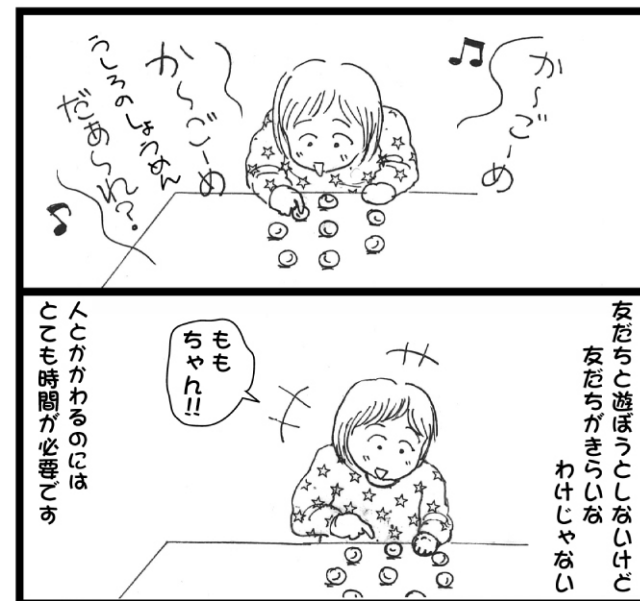
学校卒業後、就労を希望する場合に力になってくれる相談・支援機関です

- 富山県障害者就業・生活支援センター
大沢野町坂本3110 社会福祉法人セーナー苑 TEL 076-467-5093
- 富山障害者職業センター 富山市飯野新田70-4 TEL 076-438-5285

【保健所・厚生センター】

地域保健の広域的かつ専門的な技術拠点として、健康や発達について療育相談が受けられます

- 富山市保健所 富山市蛭川459-1
TEL 076-428-1155 (代) FAX 076-428-1150
<http://www3.city.toyama.toyama.jp/>
- 富山県中部厚生センター 上市町横法音寺40
TEL 076-472-1234 FAX 076-473-0667
<http://www.pref.toyama.jp/branches/1267/1267.htm>



まわりの人との社会的関係のエピソード・・・1

●生活発表会の練習にほとんど参加しませんでした。あの手この手と説得しますが、ただ見ているだけ……。先生から動作等を細かく指導されることが、とても苦痛なようでした。本人は友だちと参加する喜びよりも、指導されることの苦痛の方が先に立つようで、6年生になった今でも参加を拒んでいます。

●友だちに自分から「何してるの？」などと声を掛けても、返事を待たず、フラフラその場を離れることがあります。声を掛けるタイミングが上手くつかめないので、相手の時間がない時に話しかけてしまって、邪魔にされてしまったりします。相手の立場に立って考えることが苦手です。

●今まで対人関係にトラブルが多かったので、友だちから声を掛けられて返答に困った時には、担任の先生に「このように答えて間違いはないか？」と確認してから返答しています。



誰も口に出して言わない当たり前のルールが分からないことがあります。

いつ、どこで、だれとどうすればよいのか、どうしたらまずいのか、具体的なやり方を伝えてください。



富山県内の療育・相談機関及び支援団体

◆療育・相談機関

◎富山県発達障害者支援センター

自閉症児（者）の生涯にわたる総合的な相談支援窓口

○発達障害者支援センターあおぞら

富山市下飯野36（富山県高志通園センター内）
TEL 076-438-5694 FAX 076-426-1588
<http://www.aozora-toyama.jp>

○発達障害者支援センターありそ

富山市西金屋6682（社会福祉法人めひの野園）
TEL 076-436-7255 FAX 076-436-1062
<http://www.vcnet.toyama.toyama.jp/~mehino/ariso/index.html>

【療育】

障害児の医療、教育、生活などさまざまな相談・指導が受けられます

○富山県高志通園センター 富山市下飯野36 TEL 076-438-5694

<http://www.koshi-tsuen.jp/>

○きずな学園 富山県高岡市江尻279

TEL 0766-21-3615 FAX 0766-27-7080
http://www.jeed.or.jp/chiki/16_toyama.html

○恵光学園 富山市石坂新950-1

TEL 076-431-5828 FAX 076-431-5833
<http://www6.ocn.ne.jp/~keikou/>

【相談】

◎0～18歳の窓口として手帳の判定、相談や指導が受けられます

○富山児童相談所 富山市東石金町4-52 TEL 076-423-4000

<http://www.pref.toyama.jp/branches/1245/1245.htm>

○高岡児童相談所 高岡市本丸町12-12 TEL 0766-21-2124

<http://www.pref.toyama.jp/branches/1245/1245.htm>

◎知的障害者の手帳の判定、相談が受けられます

○知的障害者相談センター 富山市蛸川459-1

TEL 076-428-0240 FAX 076-428-0241
<http://www.pref.toyama.jp/branches/12091/>



お医者さんからのメッセージ

高機能自閉症、アスペルガー症候群は先天的な脳の発達障害であり、200人から300人に1人存在するといわれています。

いわゆる自閉症スペクトラムに属する障害で、「社会性の障害」「コミュニケーションの障害」「こだわり・想像性の障害」という自閉症の3主徴が、知的能力には問題はないながらも認められます。そのため日常生活には大きな支障が生じ、周囲からは「わがまま」「自分勝手」ととらえられることも少なくありません。「しつけのせい」「愛情不足」と間違えられることさえあります。

彼らはその障害のために、私たちと同じようには外の世界を理解できず、独自の視点で外の世界を認知し、独自のやり方で日常を過ごしています。

もし私たちが高機能自閉症、アスペルガー症候群の特性を理解し、それが障害からくる個性であると尊重し、彼らに歩み寄ることができたならば、どれだけ毎日が過ごしやすくなるでしょう。先生方が彼らの特徴を理解しクラスみんなに伝えることで、他の子どもの接し方が変わるはずです。クラスのみんなが彼らを理解して接することで、他者は自分を肯定的に受け止めてくれる存在なんだという思いが生じるでしょう。その思いが、青年期や成人期を過ごすうえでの対人関係の基礎になります。そして彼らの行動はゆっくりと変化していくはずです。

大人になってもこれらの特徴は続きます。そのために就労を継続したり、人間関係を維持するのに多大な困難が生じるかもしれません。一方で、学者のように興味ある分野で成功している方も少なくありません。職種の選択や雇用主・同僚の理解があってはじめて、日常生活を支障なく送れるようになります。

高機能自閉症、アスペルガー症候群の方々に接する皆さんは、彼らの行動を変化させようと思うのではなく、まずはその特徴を理解し、彼らの特徴に合わせて行動していくことから始めてください。そうすることで、私たちと彼らは今までよりもずっと一緒に過ごしやすくなるはずです。

岩田 卓也（富山医科薬科大学）



まわりとの社会的関係のエピソード・・・2

●給食前の手洗いやうがい、トイレの順番待ちの時、一旦は列には並ぶのですが、しばらく待ってもなかなか自分の番が来ないと先頭へ横入りしていました。早く食べたいとか、トイレの後に片づけをしなくてとか、次の予定が頭に浮かびそのことばかり考えて焦ってしまいます。横入りされたり飛ばされたりすると、まわりの人がいやな気持ちになることを説明し、待つ場所や一つ前の人の名前を告げて「その人の次です」と目標をはっきりさせると守れるようになりました。

●遊びのルールも難しいですが、「この場ではこうする」（たとえば、中を見たくても人の家に勝手に入らない。欲しい物が入っていても人のカバンを勝手に開けないなど）といったルールを自然に学び取ることが難しいです。絵や文字で説明して分かるようになりました。





ルールが具体的で分かりやすくなれば、上手に参加することができます。

通例のルールの代わりに、目で見て分かるように、本人の理解のレベルに合わせて、ルールを調整することも大事です。



お母さんからのメッセージ

自閉症という障害はその名前からは想像が付かないほどの様々な困難があります。

音に敏感でザワザワした音が苦痛になりやすく、人の気持ちが読めずに苦勞して、物の見え方が周囲の人と違って見えて戸惑ってしまいます。

一般の人とは違う価値観を持ち（これがこの子供たちの間では驚くほど共通するのですが）、表現の方法が分からず自分の気持ちを人に伝える事が難しかったり、運動が苦手だったり不器用だったりします。

得意な事と不得意な事の差がとても極端なのが高機能自閉症やアスペルガー症候群の子供達です。

自分の子供を見ていると色々大変な中、必死に生きているように思います。

自閉症の子供と付き合ってみると時々不思議に見える行動をするかもしれませんが何に興味を持ったのかな?と本人の目線になって見ていただけたら有り難く思います。そしてもし何か失礼な事を言った時には「それはこう言った方がいいよ」と教えて頂けたら幸いです。

高機能自閉症やアスペルガー症候群の子供達は繊細でガラスのようだと例えられることがあります。

周りから見て何か困った行動をしていたとしても、決して大声で頭ごなしに叱らないで下さい。ゆっくり伝えて下されば、理解出来る子達です。

丁寧に接していただくことできっと輝いてくれることと思います。

最後になりましたが、ありその方達を始め皆で作ったこの冊子が自閉症の理解の一助となることを願っています。

小学3年生 高機能自閉症の子供を持つ母親

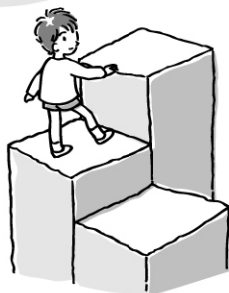


ゆったりと待つという姿勢も大切です

困った行動は、ちょっとずつ改善していくようにしましょう。時には待つ姿勢も大切です。無理なことを強制するのはやめましょう。多くの場合は、自信を無くしたり、興味のあることしかなくなってしまいます。



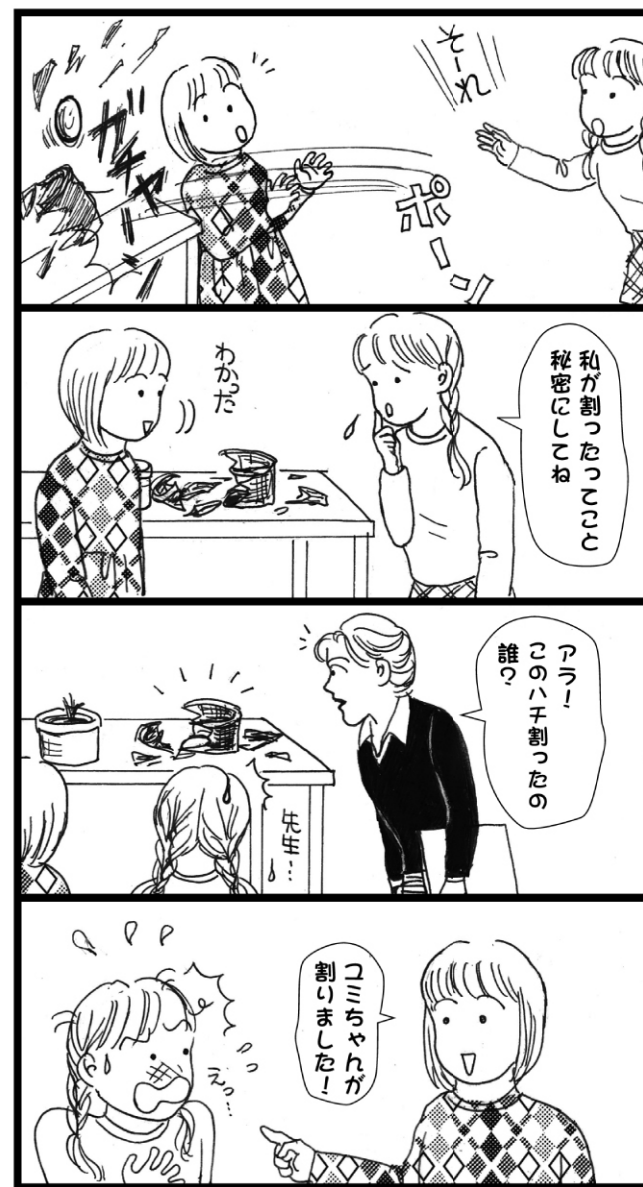
こだわり・関心事は何かに生かす方向で



こだわり・関心を強制的に変えようとしてもなかなかうまくいきませんが、関心が移っていくことは意外に多いようです。興味や関心を良い方向に伸ばすように考えてください。

自分だけ指示されるのはいやがります

ルールは、家族やクラス、学校などの全員に適用されているんだということを明確にしておくことが一番良い方法です。(ポスターなど)



自分の思いついたことを、そのまま言ってしまうことがあります。決して悪意ではありません。

相手が思い考えていることを伝えて、どのように応じたらよいのかを提案してください。





ふてきせつ
不適切な表現や大きな声が周りを当惑させることがあります。

きょう
周囲から許容され、代わりとなる表現の仕方を教えてください。



いじめから守りましょう

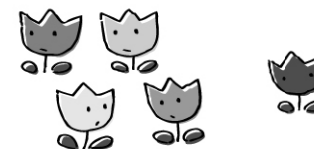
いじめの対象になることが、しばしばあります。自分一人でいじめに立ち向かっていくことが困難で、他の人に助けを求めることも苦手です。

周りの子どもたちに分かる範囲で説明したり理解を求めることも大切です。



全面对決はさけましょう

困った行動をとっても感情的にならず、穏やかに理論的に解決する方法を提案してあげてください。



肯定的に接しましょう

否定的な言動に対して過敏で、記憶力もいい人が多く、後々まで尾を引きがちです。また、他の人と違っていていることに気づき、落ち込むこともあり、自信を無くしがちです。できるだけ長所を見つけてほめてあげてください。





つきあい方のコツ

つきあい方の基本は、高機能自閉症・アスペルガー症候群を理解することです。困った行動や変わったことをしていても、「わざとやっている」、「ふざけている」とは取らないでください。そのような行動の多くは彼らの特有のハンディキャップのために生じているのです。

安全で穏やかな環境作りを・・・

騒々しい環境が苦手なため、刺激の少ない静かな環境の方が本来の能力を発揮することができます。大声で注意することは逆効果です。できるだけ冷静に話をする姿勢を持ちましょう。



ルールや指示は明確にしましょう

ルールはできるだけ明確で、その子に合わせてできるものにしましょう。あいまいな指示や皮肉、言葉の深い意味の理解は伝わらないと考えてください。

予定は明確に伝えましょう

予測できないことや変化に対して苦痛を感じる人が多いので、予定はなるべく前もって伝えましょう。言葉だけでなく、文字や絵などで伝えると効果的です。



他の人との社会的関係のエピソード・・・3

- おばさんとおばあさんの区別をつけたり、判断できない人に会った時は必ず、「何歳ですか?」、「おばさん?それともおばあさんですか?」と直接本人に聞いてしまいました。
- 「太ってるね!」、「変わっている人だね」と言うと相手が嫌な気持ちになるなど、人の気持ちを予測することが苦手で、相手を傷つけてしまうことがあります。
- 初対面の人に妙に馴れ馴れしかったり、反対に極端に怖がったり、無視したりします。人との距離感が上手くおしはかれないのです。
- エレベーターにたくさんの人が乗り、混雑した時に「こんなたくさんの人が乗ってきて苦しいよー。いやだなー。」と大声で言ってしまいました。





話し方が一方的で回りくどく、しつこいところがあります。

話の内容を認めながら整理してください。

その場にふさわしくない話には、「今ここで話すことはありませんね。」とはっきりと言った方がわかります。



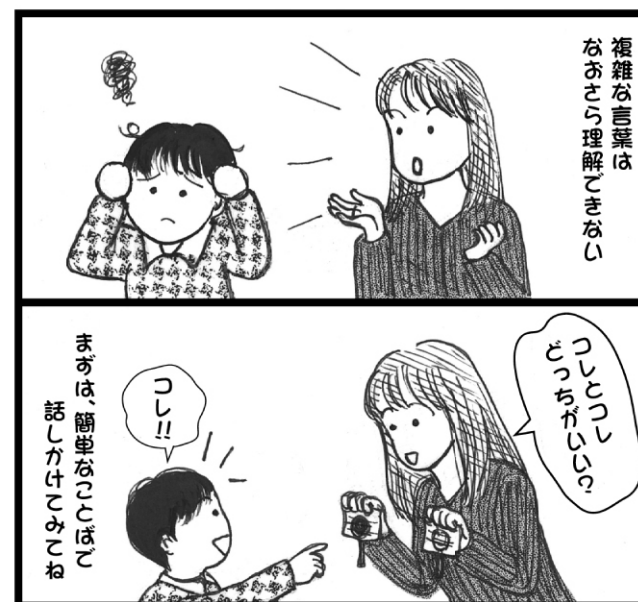
感覚のちがいについてのエピソード

- ドライヤーやそうじ機などのモーター音が苦手で、突然鳴り出すとパニックを起こして壁に激突して倒れていました。
- 自動車、バイクのエンジン音が苦手です。本人は「嫌いな音を聞くとびっくりして胸がドキドキする」と言っています。
- 発音や音の組み合わせがおもしろい言葉だと言葉の意味よりも音声が楽しくて、ひとりでくり返し発声して喜んでいます。
- キラキラ光るもの、チカチカ点滅するもの（ガラスの置物、ネオンサイン、踏切など）、クルクル回るもの（床屋さんの看板など）に強くひかれ、いつまでも見えています。
- 白米は家で炊いた物は食べられますが、コンビニなどのお弁当のご飯は「少しすっぱい」と言って嫌がります。添加物が分かるようで、味覚が非常に敏感です。



光や音、臭いや痛
みなどの刺激に過敏
に反応したり、逆に
まったく無反応に見
えたりします。

嫌な刺激を取り除くことが第一です。どれだけ我慢がまんすればよいのか見通しを示すことも大事です。



コミュニケーションに関するエピソード・・・1

●人見知りを全くせず、知らない人にもどんどん話しかけていきます。映画館で隣になった初めてあった子に、「このアメ食べる?」、「〇〇ゲーム知ってる?」と声を掛けます。自分の思うことを一方的に話すので、相手から「〇〇しよう」と言われたり、知っている子に声をかけられても、受け入れの準備が出来ていない時には知らん顔で、まるで無視しているかのようで誤解されます。

●英語のような文法でしゃべります。「いやだ。だってここでは前に怖いことがあったから。」まずYesかNoが先に来て後から理由を付け加えています。このように話すと相手にははっきりものを言う子、失礼な子、わがままな子などと思われるがちです。

●自分の気持ちを実況中継のように話します。「あー、どうしようかな？こんなことしたら、ママにしかられるだろうな。でもやりたいなー。まーいいか。やろうか。うん、うん・・・。」まるで漫画のサトラレのように自分の思ったこと全てが、相手に伝わってしまいます。気持ちが追いつめられたりピンチになったりすると不安から多弁になります。



会話のなかで、何を求めているのかはつきりしてください。

例えば、相手の話を聞く。相手のすることを^{しょうだく}知る。自分の要求を言う。自分のすることがわかる。相手の承諾を得る。自分の意見や気持ちを言う。相手が求めている話題について話す。



興味や関心の狭さとおしつけに関するエピソード・・・3

●自分がしていることをすぐに中断することができません。言葉の教室でゲーム中、次の授業に友だちが呼びにきてくれたんですが、「ゲームを終わらせないと動けない」と混乱してしまいました。一度やりかけたことは、完結させないと次のことに移れません。

●友だちと動物を見ていたときに、知らない間に話をしていた男の子が抜けて、別の女の子が隣りに来た時「何でAちゃんがいるのー！！」とびっくりして怒ってしまいました。自分がそのつもりでいた時に、急な変化・変更に気持ちを合わせられず、動揺してしまいます。

●近所のスーパーが急に閉店したのを見た時、「どうしたんだろう？」と不安になり泣いてしまいました。別の店舗が入って再オープンすると、とても安心していました。



見通しがつかないと大きな不安を感じます。途中で変更すると非常に混乱します。

予定は口で言うだけでなく、目で見ても分かるように示しましょう。

予定の変更は前もってはっきりと伝え、本人が理解できるまで待ちましょう。



日常会話での不完全な文による話しかけが混乱を起こすことがあります。

ことばを補って、正しくはっきりと言い直しましょう。文字で書いて示すのもよいです。





ちょっとしたことにつまずいて自信を失いがちです。

言われたとおり受け取って、たとえ話や冗談がよく分かりません。

失敗や間違いを指摘するのは禁物です。成功へ導くようにあなたかく見守ってください。



興味や関心の狭さとおしつけに関するエピソード・・・2

- ものの配置に敏感で、何か少し場所が変わったり、新しいものが置かれていたりすると、とても気になり触ったり元の場所に戻したりします。
- 今日は運動会だとわかっているはずなのに、作業場に着くといつものように作業着に着替えていました。
- 散歩や買い物に行く時の道順を自分で勝手に決めてしまいます。2歳頃から上手に家から目的地までの道路地図を描いていました。方向もぴたり合っていました。
- 「こだわりは安心のためのお守り」と言った成人の方がいます。流動的より固定された物の中の方がより気持ちが落ち付くようです。





決まった行動パターンを強引に繰り返したり、物の場所やならび方にこだわる場合があります。

こだわりは個性の一つだと理解してください。支障のない範囲で、うまく合わせて受け入れてください。



コミュニケーションに関するエピソード・・・2

●周りの友だちに対して怒ってばかりいて、「モー！モー！」と繰り返して言っていたときに、「〇〇ちゃん、ウシさんみたいだね」と笑われ、言葉通りになってしまいショックを受けました。その時「ウシじゃない！！」と叫び、その後幼稚園に行くことができなくなりました。

●寒い日に好きなキャラクターのついたマフラーをしていくように言うと、『このマフラーは、去年学校にしていいたら、友だちに「貸して！」と取られてしまって、びっくりしてその時その友だちを叩いてしまい、先生に叱られた時のマフラーなので、二度と学校へはして行かない！』と言いました。

●失敗したりすると、本当に何年もその出来事を忘れることが出来ません。「失敗してもいいんだよ。失敗しない人はいないよ。」と小さい時から現在まで繰り返し話していますがまだ、失敗をクヨクヨ悩む状態からは抜け切れません。それでも、ある時失敗した友だちに「いいよ、いいよ、みんな失敗する時あるよ」と声を掛けていてうれしく思いました。



物事を覚えることが得意なことが多いです。とくに、数字やカレンダー、文字・漢字、記号、標識……。

周りから、「〇〇博士」と一目をおかれることもあります。得意なことを伸ばして、役立てることを考えましょう。



興味や関心の狭さとおしつけに関するエピソード・・・1

- 一度通った道、広い駐車場で車を止めた場所、人の家、店など一度訪れたところを正確に覚えています。逆に、人の顔（名前）を覚えるのが苦手で、友だちにばったり会っても「わからない。知らない人だ」と言ってしまいます。親戚の人、近所の人などもあまり印象に残らないようで、失礼な印象を与えてしまいがちです。人の表情は色々な表情があるので覚えにくいようです。
- 会話をするより先にひらがなや数字を覚えていました。その傾向は今でも残っていて耳から聞くことより読む方が得意です。
- カルタの文章を全部暗記して覚えてしまいました。けれどカルタ大会になると一枚も取れません。知識を利用して使いこなすことが苦手です。
- カレンダーが頭の中に入っていて、○月×日は△曜日と正確に答え、人の誕生日をしっかりと覚えています。加えて過去や未来の日付や曜日とも言えます。ですが、年が明けて現在の年度が変わったことが理解できません。